

72007なつさかり

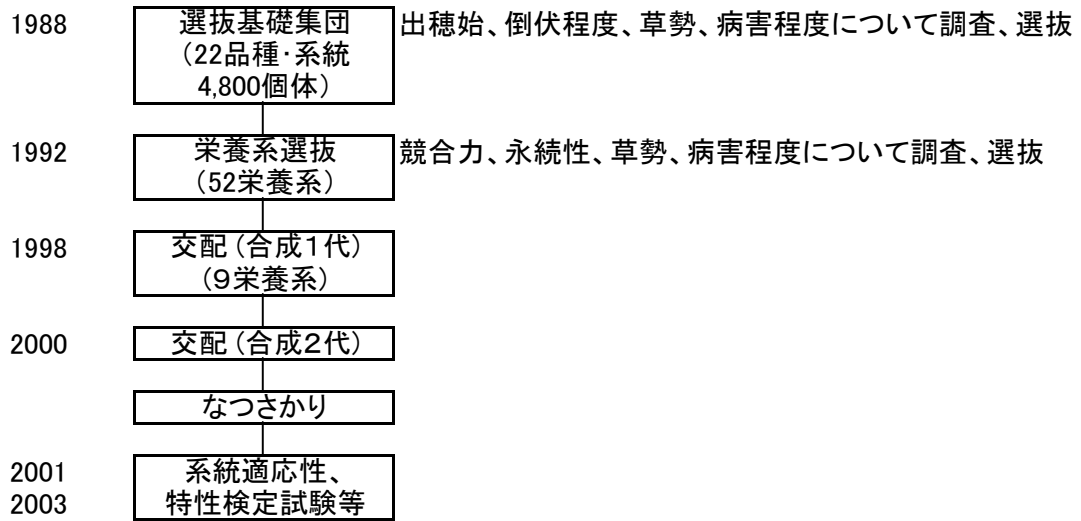


表1 構成栄養系の由来品種・系統名

由来品種・系統名	栄養系数
北見19号	3
北系84303	2
北系84305	1
ホクシュウ	1
Motim	1
Wisconsin	1
合計	9

表2-1 生育特性(調査年次は平成14、15年、但し斑点病罹病程度が平成13~15年、幼苗検定が平成13年)

品種名	出穂始 (月・日)	倒伏程度1)		斑点病 罹病程度1) 幼苗検定3)		シロローハ混播栽培3)		越冬性1)		耐寒性2)		放牧2)	
		(1-9甚)	(1-9甚)	(1-9甚)	強	中	乾物収量 (kg/a)	マメ科率 (%)	(1-9極良)	強	中	乾物草量 (kg/a)	被度 (%)
なつさかり	6.28	1.5	2.3	強	(110) 4)	25	6.6	強	(103) 4)	85			
ホクシュウ	6.26	2.6	3.1	中	193.7	27	6.3	強	159.2	87			

注 1)系統適応性検定試験。 2)特性検定試験。 3)育成場での特性検定。 4)対「ホクシュウ」比。

表2-2 収量性(平成14、15年の合計乾物収量)

品種名	調査機関					家畜改良センター		平均
	北見農試	天北農試	根釧農試	道立畜試	北農研	十勝牧場	新冠牧場	
なつさかり	(104)	(101)	(103)	(102)	(101)	(105)	(100)	(102)
ホクシュウ	226.8	202.4	176.1	223.3	223.6	183.4	193.8	204.2

注)「ホクシュウ」は実数(kg/a)

表3 品質特性(調査年次は平成14、15年)

品種名	粗蛋白質 (%)	ADF (%)	NDF (%)	推定TDN (%)
なつさかり	6.4	38.5	68.7	58.2
ホクシュウ	6.5	39.5	68.4	57.2

注)ADF:酸性デタージェント繊維、NDF:中性デタージェント繊維、
TDN:可消化養分総量。